（様式1）

# 平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

| （整理番号）<br>027 | **提案機関名** | 農業技術センター横浜川崎地区事務所 |
|---|---|---|

**要望問題名**

花壇苗の出荷後の品質維持を目的とした出荷前のNacl処理等の検討

**要望問題の内容** 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

花壇苗は、出荷後に消費者に渡るまでの流通期間に適切な潅水等の管理作業が必要になる。この期間に、灌水不足による萎れなどを少なくすることで、消費者や販売店での評価が高くなり、有利販売が期待できる。

灌水不足による萎れに効果的と期待されるNacl処理については他県も含め、様々な報告がみられるので、情報収集並びにとまだ試験の行われていない品目についての試験が必要と考えられる。また、省力的より効果的な利用の可能性として、液肥と共に処理する方法など検討が必要である。

管内鉢物生産者、

| | |
|---|---|
| **解決希望年限** | ①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内 |
| **対応を希望する研究機関名** | ①農業技術センター　②畜産技術所　③水産技術センター<br>④自然環境保全センター |

**備　考**

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

| **回答機関名** | 農業技術センター | **担当部所** | 果樹花き研究部 |
|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| **対応区分** | ①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可 |

**試験研究課題名** （①、②、④の場合）

鉢物・花壇苗物の高品質省力栽培技術の検討

・花壇苗物への NaCl 等の耐乾性向上効果の検討

**対応の内容等**

研究課題「花壇苗物への NaCl 等の耐乾性向上効果の検討」としてﾊﾟﾝｼﾞｰ、ハボタン、ペチュニア、シクラメン等実施しています。また、奈良県農業総合センター研究報告 第 39 号(2008)では、10品目（ｷﾝｷﾞｮｿｳ、ｱﾘｯｻﾑ、ﾏﾘｰｺﾞｰﾙﾄﾞ、ﾊﾎﾞﾀﾝ等）について萎凋遅延効果があると報告されています。
もし、実施を希望する作目があれば情報提供をお願いいたします。

| | |
|---|---|
| **解決予定年限** | ①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内 |

**備　考**